

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【公開番号】特開2007-296235(P2007-296235A)

【公開日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2006-128505(P2006-128505)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 1 3
A 6 3 F	7/02	3 1 5 A
A 6 3 F	7/02	3 1 5 Z
A 6 3 F	7/02	3 1 7
A 6 3 F	7/02	3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体が投入されて行われた遊技により所定の払出条件が成立すると遊技媒体を払出す遊技機であって、

前記遊技に基づき抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段の抽選結果が当選になると、遊技者にとって通常よりも多くの遊技媒体が獲得可能な特別状態を発生させる特別状態発生手段と、

前記抽選手段によって第1の当選確率にて前記抽選が行われる低確率状態にあるときに所定の昇格条件が成立すると、抽選の状態を、前記第1の当選確率よりも確率の高い第2の当選確率にて前記抽選が行われる高確率状態に変更する抽選確率状態変更手段と、

前記特別状態が発生している状況下における所定箇所への遊技媒体の投入に応じて、少なくとも第一種操作対応演出及び第二種操作対応演出を含む複数種類の操作対応演出の中から選出された一つの操作対応演出を行う操作対応演出手段と、

該操作対応演出手段にて行われる操作対応演出として、抽選の状態が高確率状態になっている場合には、低確率状態になっている場合よりも高い割合にて前記第一種操作対応演出を選出し、抽選の状態が低確率状態になっている場合には、高確率状態になっている場合よりも高い割合にて前記第二種操作対応演出を選出する操作対応演出選出手段とを備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記抽選手段は、

前記遊技媒体が投入されて行われた遊技により取得される乱数に基づいて、前記抽選を行うものである

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記所定の昇格条件は、前記抽選手段の抽選結果が当選になったときに成立され得るものである

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

<手段 1 - 1 >

遊技媒体が投入されて行われた遊技により所定の払出条件が成立すると遊技媒体を払出す遊技機であって、

前記遊技に基づき抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段の抽選結果が当選になると、遊技者にとって通常よりも多くの遊技媒体が獲得可能な特別状態を発生させる特別状態発生手段と、

前記抽選手段によって第1の当選確率にて前記抽選が行われる低確率状態にあるときに所定の昇格条件が成立すると、抽選の状態を、前記第1の当選確率よりも確率の高い第2の当選確率にて前記抽選が行われる高確率状態に変更する抽選確率状態変更手段と、

前記特別状態が発生している状況下における所定箇所への遊技媒体の投入に応じて、少なくとも第一種操作対応演出及び第二種操作対応演出を含む複数種類の操作対応演出の中から選出された一つの操作対応演出を行う操作対応演出手段と、

該操作対応演出手段にて行われる操作対応演出として、抽選の状態が高確率状態になっている場合には、低確率状態になっている場合よりも高い割合にて前記第一種操作対応演出を選出し、抽選の状態が低確率状態になっている場合には、高確率状態になっている場合よりも高い割合にて前記第二種操作対応演出を選出する操作対応演出選出手段とを備えることを特徴とする遊技機。

<手段 1 - 2 >

前記抽選手段は、

前記遊技媒体が投入されて行われた遊技により取得される乱数に基づいて、前記抽選を行うものである

手段 1 - 1 に記載の遊技機。

<手段 1 - 3 >

前記所定の昇格条件は、前記抽選手段の抽選結果が当選になったときに成立され得るものである

手段 1 - 1 または 1 - 2 に記載の遊技機。